

神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年11月12日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 45週

平成30年11月5日 ~

平成30年11月11日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ		1	2		2		4	6	9	24		1				1	6	1				7	1	1	4		2			

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~						
RSウイルス感染症	2		1		4		1	1	6	15	1	4	5	2	1	1			1											
咽頭結膜熱	1				2	1	3	1	1	9			2	2	2	1		1											1	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	1	2		5	1	10	10	15	65			1	2	6	11	11	8	7	6	7	6								
感染性胃腸炎	9	5	7	1	21	5	15	34	7	104		4	14	12	13	13	8	5	8	3	1	11	4						8	
水痘	10				3					13		1	1								3	3	5							
手足口病		1	3		5	3	4	5	4	25		1	7	2	4	4	3	2		1									1	
伝染性紅斑			2		2	3				7					1	1	1	2		2										
突発性発疹	3		1			2	2	1		9		1	3	3			2													
ヘルパンギーナ					1	1		3	2	7		1	2	2		1		1												
流行性耳下腺炎	1							4	1	6										1	2		1							

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

毎年11月は国が定めた「薬剤耐性 (AMR) 対策推進月間」です。世界では、WHO(世界保健機関)により11月18日を含む週が「世界抗菌薬啓発週間」に定められています。薬剤耐性(AMR)とは、病原体が変化して、抗生物質・抗菌薬が効かなくなることです。薬剤耐性を生じる原因としては、患者の判断で、症状が軽減した際に抗生物質の使用を中止したり、抗生物質の効かないウイルスが原因のかぜをひいたときに自宅に余っていた抗生物質を不適切に使用するなどがあります。医療機関を受診する際は、症状を詳しく伝え、医師の指示通りに抗生物質・抗菌薬の量と期間を守りましょう。また、医療機関におかれましては、抗生物質・抗菌薬の処方にあたり下記の手引き等を参考にさせていただきますようお願いいたします。

[抗微生物薬適正使用の手引き\(第一版\) 厚生労働省](#)
[AMR臨床リファレンスセンター](#)

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎	1		1	1		1	2	2	3	11			1		1		1			1						3	3	1	

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○アデノウイルス感染症1例:1歳 男
○ノロウイルス感染症2例:1歳 女、8歳 女
中央区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:10歳 男
北 区○アデノウイルス感染症1例:8歳 男
西 区○マイコプラズマ肺炎1例:17歳 女

【基幹定点からの報告】
マイコプラズマ肺炎1例:0~4歳 女
インフルエンザによる入院2例:60代 男、80代 男

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型	A型およびB型
22	0	0

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

【市内の感染症の状況】

○インフルエンザ
定点医療機関からのインフルエンザの患者数が増加傾向です。市内の学校園では、垂水区で2学級のインフルエンザによる学級閉鎖の報告がありました。また、今週の迅速キットによる検査結果では、インフルエンザA型が22例報告され、保健所が検体の分与を依頼している医療機関から提供いただいたインフルエンザ(疑いも含む)検体2例は、いずれもA型インフルエンザウイルス(H1pdm09亜型)でした。

【風しんについて】

全国で風しん患者発生の報告が続いています。平成30年1月1日から11月11日までに兵庫県では、29例、神戸市では、4例の報告(単発事例)がありました。予防接種歴がないもしくは1回の方や罹患歴のない方、抗体価が十分でない方は、予防接種を検討しましょう。

[風しんの発生状況 国立感染症研究所HP](#)

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「IL」情報センター](#) ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年11月16日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は7人(うち潜在性結核感染症2人)です。

※先週(第44週)の週報の結核患者数に記入漏れがありました。先週の結核届出患者数は15人(うち潜在性結核感染症5人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 つつが虫病)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	2018年10月28日	2018年10月30日	2018年11月8日	/	PCR法による病原体遺伝子の検出(血液)	発熱、刺し口 リンパ節の腫脹 発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	-

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2018年11月8日	2018年11月8日	2018年11月8日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出(酵素抗体法)	発熱、肺炎	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。))

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2018年11月5日	2018年11月7日	2018年11月8日	病原体不明	臨床決定	発熱 意識障害 その他(皮疹)	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	90代	2018年10月14日	2018年10月25日	2018年10月30日	B群	分離・同定による病原体の検出(血液、創部浸出液)	ショック・腎不全 軟部組織炎 急性呼吸器窮迫症候群 その他(化膿性関節炎)	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2018年11月4日	2018年11月4日	2018年11月6日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	肺炎 発熱	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	不明	2018年11月2日	2018年11月2日	早期顕症梅毒I期	自動化法 TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	-
男	20代	不明	2018年11月5日	2018年11月6日	早期顕症梅毒I期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	-
女	30代	2018年9月中旬	2018年10月15日	2018年11月12日	早期顕症梅毒II期	RPRカードテスト TPHA法	丘疹性梅毒疹	異性間性的接触	-

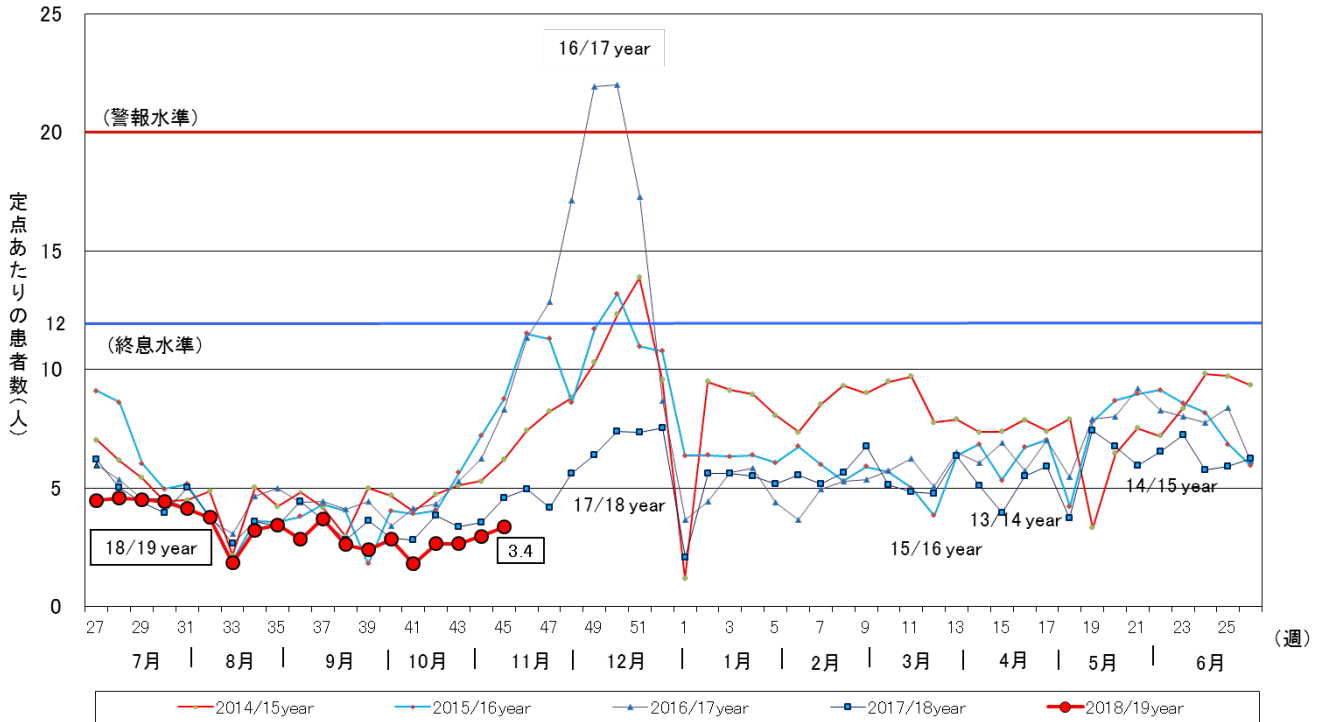
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	5~8歳	2018年10月	2018年11月5日	2018年11月9日	-	検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳 夜間の咳き込み	不明	ワクチン接種歴あり(2回)

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス(H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	中央	9歳女(10/23採取、38°C、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	3歳7ヶ月男(10/23採取、39.5°C、インフルエンザ、ワクチン未接種)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	北	0歳10ヶ月男(10/29採取、39°C、RSウイルス感染症)
	鼻腔ぬぐい液	北	1歳0ヶ月男(11/1採取、39°C、RSウイルス感染症)
アデノウイルス3型	咽頭ぬぐい液	中央	2歳男(10/1採取、39°C、アデノウイルス感染症)
水痘帯状疱疹ウイルス	水疱内容物	東灘	13歳女(11/1採取、発熱なし、水痘)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



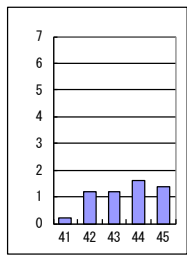
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 41 週 平成30年10月8日

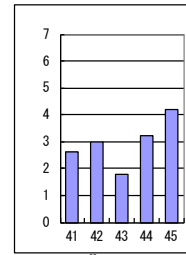
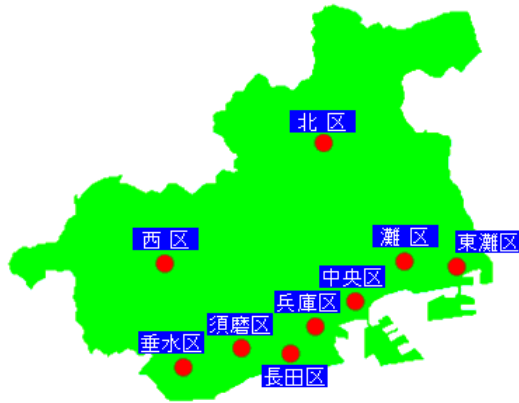
～

第 45 週 平成30年11月11日

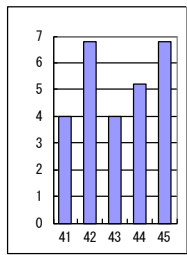
感染性胃腸炎



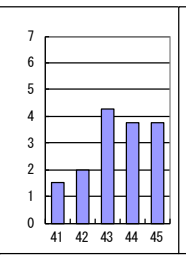
西区



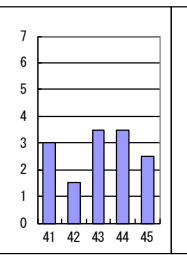
北区



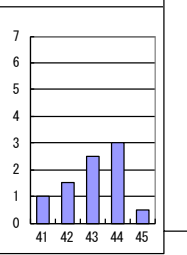
垂水区



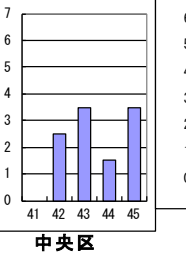
須磨区



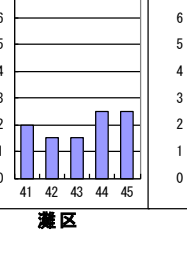
長田区



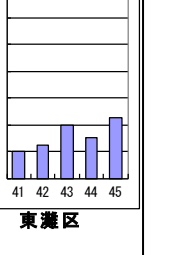
兵庫区



中央区



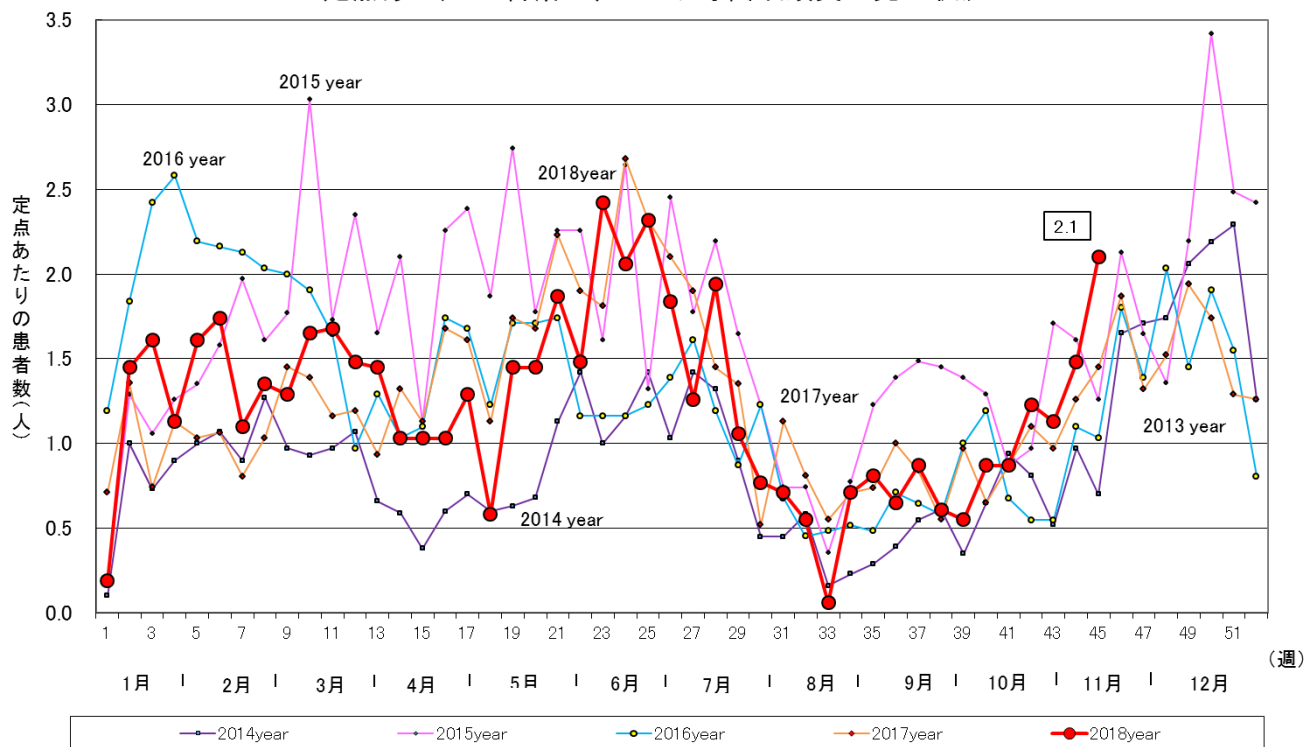
瀬区



東瀬区

※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均グラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

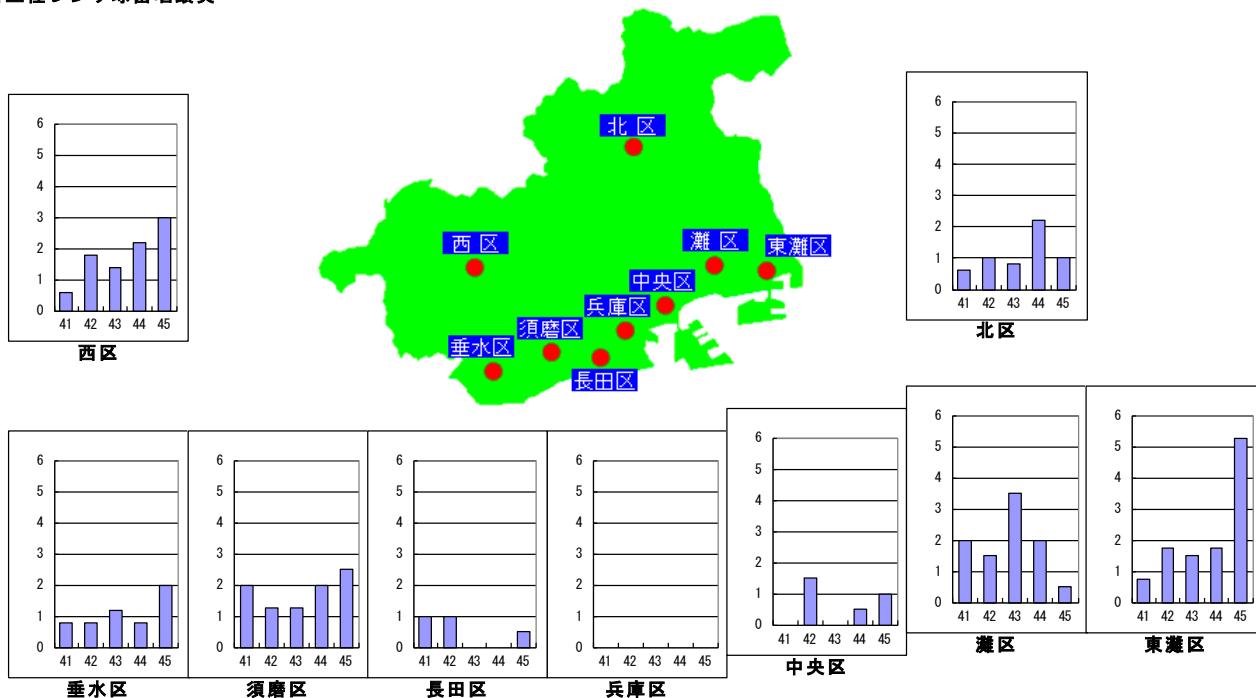
定点あたりのA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況



疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 41 週 平成30年10月8日 ~ 第 45 週 平成30年11月11日

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。